

櫻守の会

2021年11月号

2021年11月1日(通巻270号)
発行：櫻守の会代表 近藤 茂
〒665-0485 宝塚市栄3-4-10-505
会員数 111名(10月25日現在)
HP：<https://www.sakuramori.net/>

蝶が来た…あの日のことを思い出す

大形 百合子

藤袴(フジバカマ)は古より秋の七草として知られている。キク科ヒヨドリバナ属の多年草植物で晩夏から初秋に淡い紫紅色の花をつける。古くは「蘭」とよばれ乾燥すると桜餅の葉の様な芳香がする。古人はこの香りを好み匂い袋に入れて身につけたり浴湯料等に用いた。日当たりの良い河原や草地に自生するため、たび重なる河原の護岸工事により自生種が激減し環境省レッドリストでは絶滅危惧種に指定されている。一昔前には秋になればあちらこちらに咲く身近な花だったのである。この花の蜜を好むのがアサギマダラである。この蝶は渡りをする事で知られていて、九月下旬ともなれば各地から飛来の便りが届く。アサギマダラの吸蜜源の一つがフジバカマで花が咲く九月下旬から一ヶ月程蜜を吸いに来る。フジバカマにはアルカロイドを含む毒性が有り、この蜜を摂取することでアサギマダラの雄の性ホルモンを分泌させ、体を毒化して鳥などの捕食から身を守っているそうだ。伊丹の笹原公園は住宅地の中に有る公園だが、「身近かに生き物と触れ合う事が出来る場」としてバタフライガーデンが造られており、蝶の好む植物を育てボランティアがその維持管理を行っている。何年前かに訪れた時には、多くのアサギマダラがヒラヒラと飛び交い蜜を吸っていた。その時ボランティアの方に蝶は一頭二頭と数えると教えてもらった。この国にはアサギネットと言う調査団体が有りマーキング調査を行なっている。翅に油性マーカーで必要な調査情報を記載し放すと各地から発見の情報が寄せられ調査結果が判明する。春に南の島から北へ移動し、夏に高原で遊び又秋には海を渡り南へと旅する。羽化後の寿命が4~5ヵ月、5.6センチの小さな蝶がなぜ危険をおかしてまで長旅をするのか等不明だ。レース(?)記録では山形蔵王スキー場から与那国島2246キロメートル、和歌山から香港2500キロメートル、台湾の陽明山迄飛んだ数体の個体も確認されていると言う。今年は庭で二株のフジバカマを育てている。勿論、この蝶をお招きしたいからだ。十月六日十時過ぎある晴れた日に、微風の中一頭のアサギマダラが咲き始めたフジバカマに来てくれた。今日は吉日と、日がな蝶と過ごす。この蝶は何処まで飛んでいくのだろうか…。夕方にいなくなった。旅の無事を祈る。フジバカマの花言葉は「あの日のこと思い出す」



庭のフジバカマに来たアサギマダラ

***** 目次 *****

- P1 序文：蝶が来た…あの日のことを思い出す & 目次
- P2 2021年10月度活動実績表
- P3~ 活動報告：桜の園、ゆずり葉の森、山手台、武庫山の森、刈払機講習会、廃線敷草刈り
- P5~ お知らせ・案内：運営委員会報告、会員消息、武庫川エコハイク
- P6~ 櫻守ひろば：「さくらの雑学いろは」、もっと知りたい「イチョウ」、ダニのアンケート
- P8 活動予定(11月・12月)

< 2021年10月度 活動実績表 >

| 月日 | 活動地・参加者 ()内は会員外 | 天候 | 作業内容 | 人数 |
|--------------|----------------------|----------|--|-----|
| 9/29 (水) | 武庫山の森 5名 | 晴れ | (刈払機講習会) 刈払い機の構造、安全作業、実技 | 5 |
| 10/3 (日) | 武庫山の森 26名 (1) | 晴れ | (入口広場) 正面入り口と広場周辺の草刈り | 7 |
| | | | (北側角) 道沿いの草刈りとフェンスの草取り | 11 |
| | | | (東側の道沿い広場) 広場の草刈り | 8 |
| 10/6 (水) | ゆずり葉の森 24名 (1) | 晴れ | (どんぐりの丘) 草刈、枯れ松伐採 (きのこの丘) 草刈 | 7 |
| | | | (コバマツバツジの丘 → ゆずり葉ピーク → キツネの森) 笹、シダ等刈取り、枝打ち | 8 |
| | | | (モチツジの谷) 園路脇の草刈、灌木の間伐 | 9 |
| 10/13 (水) | 桜の園 (亦楽山荘) 20名 | 曇り | (桜坂上部) 常緑低木の間伐 | 5 |
| | | | (育樹の丘・東屋周辺) 一面にはびこる“アイビ”(ツルの種類)の駆除 | 8 |
| | | | (赤松道、遠見の道) 階段の補修、園路脇のシダ刈取り、園路上の倒木処理 | 6 |
| | | | (親水広場) 階段、広場の清掃 | 1 |
| 10/16 (土) | 武庫山の森 25名 | 晴れ | (育苗地から中央ルート) 広場とルート沿いの草刈り | 7 |
| | | | (北側道沿い) 道沿いの草刈りとフェンスの草取り | 9 |
| | | | (塩谷ルート) 中学校下付近の園路整備 | 9 |
| 10/19 (火) | 山手台 24名 | 曇り 時々 | (南斜面) 枯れ松伐採 | 4 |
| | | | (里山こみち・ツツジの丘) 低雑木伐採 | 8 |
| | | 晴れ | (アジサイロード) 公園の草刈り・低雑木伐採・ヤマモモ等剪定 | 7 |
| | | | (桜台小学校林) 環境学習の準備作業 | 5 |
| 10/21 (木) | 廃線敷 18名 | 曇り | 全域の草刈 | 18 |
| 10/23 (土) | 桜の園 (亦楽山荘) 20名 | 晴れ | (桜の尾根) 植樹及び実生桜周辺の除伐、草刈り、その他常緑樹の間伐 | 6 |
| | | | (コナラ林) 常緑樹、低灌木の間伐 | 6 |
| | | | (赤松植樹地) 植樹及び実生桜周辺の除伐、草刈り、その他常緑樹の間伐 | 7 |
| | | | (親水広場) 階段、広場の清掃 | 1 |
| 延べ参加者数 | | | | 162 |

桜の園 (亦楽山荘)

9/26(日) 緊急事態宣言下活動休止

10/13(水) 前回(8/6・金)以来約2ヶ月強振りの活動で、遅れていたシダや笹、アイビー等の草刈を育樹の丘、赤松道で行うとともに、桜坂上部では常緑低木の間伐、赤松道では階段の補修を、また遠見の道では園路頭上等の枯れ松、コナラの伐採を行いました。



10/13 赤松道・シダを刈り取り



10/13 東屋付近のアイビー駆除

10/23(土) 桜の尾根、赤松植樹地とコナラ林植樹地で植樹および実生桜周辺と作業路脇の盛大に伸び繁茂した草木の刈取りと間伐を行いました。赤松休憩所付近で増加している枯れ松中2本の伐採も行いました。

(加賀野 記)



10/23 桜の尾根と赤松植樹地で桜周辺の整備

ゆずり葉の森

前回(8/11)以来約2ヶ月振りの作業で、遅れていたどんぐりの丘やきのこの丘、モチツツジの谷、コバノミツバツツジの丘からキツネの森に至るルートで草刈と灌木の間伐、枝打ちをまたどんぐりの丘では枯れ松の伐採も行いました。一方コバノミツバツツジの丘では直径約10cmのコナラの中木や枝をチェーンソー、高枝伐りで伐採し、来年冬季の環境体験学習・シイタケ植菌用ホダ木の採取を行いました。(加賀野 記)



どんぐりの丘・草と笹の刈り取り



モチツツジの谷で草刈



コバノミツバツツジの丘・

コナラの下枝を高枝伐りで伐採

山手台

残暑厳しい日が続いていたが、一転して冷涼な気候となってきた。コロナ禍で活動自粛が続いたため体が慣れておらず、今日(10/19)の気候は助かった。もっとも昼の休憩中、にわか雨にあったのは余分であったが。

活動は、本来の活動地の南斜面(枯れ松伐採)、里山こみち・ツツジの丘(灌木伐採)、アジサイロード(灌木伐採・ヤマモモ等の枝の間引き)に加え、来月環境学習を行う中山桜台小の学校林(環境学習の準備)の活動も含め4班体制で行った。(岡 記)



南斜面での枯れ松伐採

武庫山の森

2か月ぶりの活動再開を絶好の秋晴れで迎えることができました。夏の草刈りができなかったので、全員で草刈りをしました。入口と広場は刈払機講習のおかげで大半の草は刈られていましたが、仕上げの草刈りをしました。北側の交差点付近はフェンスの内外共に草で覆われていたところをスッキリさせました。東側道沿いの広場は一面の笹でしたが綺麗に刈って明るい広場になりました(10/3)。今日も作業日和の晴れの中で作業が捗りました。刈払機を使用した草刈りは予定の育苗地周辺が終わると中央ルート園路沿いの笹刈りまで進みました。北側道路沿いのフェンスに絡んだ草を丁寧に取り除き、道から見ても山全体が綺麗になった印象です。光が丘中学校下の園路が崩れて狭くなった箇所には杉板で土留めをして園路の補強をしました(10/16)。(横山 記)



北側交差点付近の草刈り



中学校下の園路補強

刈払機講習会

運営委員 加賀野久生

9月29日(水) 武庫山の森集合広場付近で、受講者3名(市原直さん、丸山博さん、清水厚真さん)、講師 坂田敬さん、加賀野で実施しました。

まず、教材に『櫻守の会 刈払機講習会用テキスト』等を使って、刈払機の構造・機能、操作方法と安全上の注意事項などの座学を行った後、集合広場で平坦地での実習を行いました。イノシシに荒らされた跡やベンチ等の比較的軽度の障害が点在し、最初は腰が引けて刈払機が思うように操れず、トラ刈りになるなど非常に戸惑われているのが見て取れました。しかし徐々に慣れて動きが少しスムーズになった後、活動地入口の斜面や雑草が人の背丈以上に伸びた箇所での刈り取りにもチャレンジして頂きました。最後に後片付けの実習を行って講習を終了しました。



刈払機の構造説明



活動地入口扉付近の斜面で刈り取り



入口付近の背丈も伸びた雑草の刈り取り

廃線敷草刈

運営委員 加賀野久生

朝から薄曇りと作業には絶好の天候でやや少ない人数で作業を行いました。本年最後(第三回目)の廃線敷草刈で、前回(8/31・火)はコロナ禍緊急事態宣言下の臨時作業として、少人数で刈る範囲を園路脇と広場に限定して行ったため、廃線敷入口の二つの桜植樹地や展望広場石垣上面の土石流跡などでは雑草が作業者の肩近くまで伸び放題に繁茂していました。また園路脇や広場でも越冬には、刈り取りが必要な程度には伸びていました。作業後の作業着にはビッシリと雑草の種子が付着しており、除去に長時間を要しました。今年は種子の種類も数も格段に多いと感じました。



廃線敷入口のオオシマザクラ植樹地
(作業前)



(作業後)



展望広場で枕木の間の草刈

< お知らせ・案内 >

運営委員会報告 (9月度)

代表 近藤 茂

2021年9月25日(土) 9:10~11:15 ふらざこむ1

1. 新型コロナウイルス対応・・・現在の対応を継続することを確認し、10月1日より活動を再開することとした。
2. 秋の環境体験学習について
 - ・中山桜台小学校・逆瀬台小学校と協議し、実施内容を確認した。参加協力者をメール等で募集している。
 - ・環境学習を行う目的を児童および保護者に理解してもらうため、資料を作成して事前に渡すことにした。
3. 活動内容を見直して会員(女性会員を含む)の増加を目指す検討
 - ・今月は、山手台・ゆずり葉の森・青葉台のビジョンについて討議した。
 - ・来月は、桜の園のビジョンについて討議した後、活動内容の見直しの必要性について検討を行う。
4. 神戸水道局からの連絡・・・「神戸水道(千刈ダム~神戸市までの送水管、完成から100年経過)の武庫川を横断している3橋の補修工事を、2021年11月より3年かけて渇水期に行う」との連絡があった。交通誘導員の指示に従って安全に歩行してください。
5. 「ひょうご森の日」のイベント・・・当会は各活動地とも1日ずつエントリーしている。体験参加者の増加に期待する。
6. 書籍「写真図解でわかるチェーンソーの使い方」・・・購入して有資格者に回覧している。安全作業に役立てていただきたい。

会員消息

事務局

入会 武井 芳三さん 北村 誠司さん これからもよろしくお願いします。

今回は秋の武庫川溪谷を歩き、V字谷の景観、自然環境、
 伝承などを知り、紅葉の桜の園を訪ねませんか

★お願い：マスク着用で「三密状態」を防止する活動にご協力願います。

コロナ感染症拡大予防対策で「中止」もあり得ますので最新の情報で確認ください

日 時：2021年11月20日（土） 雨天中止

集 合：JR 福知山線「西宮名塩駅」改札口出て左側デッキ 9時30分

ル ー ト：JR 西宮名塩駅前～くらがり街道～旧福知山線廃線跡～親水広場-桜の園

「亦楽山荘」（園内周遊）-親水広場～武田尾温泉～JR 武田尾駅

◆約 8.5 km 一般向き 解散：15時頃 JR 武田尾駅前

*お問合せ：携帯 090-7763-6763（上田） URL：<http://ecomukogawa.web.fc2.com/>

< 櫻守ひろば >

サクラの雑学いろは 第2回 日本のサクラの種類はいくつある

さくら守太郎

インターネットで「サクラの品種数」で検索してみると、多くの記事が出てきて、色々な事が書かれています。また本を読んでも様々で、学者先生の考えも完全に統一されていないようですが、最近では下記の分類が主流とされていると思います。このシリーズでは野生種のサクラはカタカナ表示、栽培品種は漢字表記しています。（注：野生種の場合、品種とは言わずに、種と言います。）

A：野生種（自然種、自生種、天然種と言うこともあります）：11種類

ヤマザクラ（山桜）、カスミザクラ（霞桜）、エドヒガン（江戸彼岸）、オオシマザクラ（大島桜）、オオヤマザクラ（大山桜）、マメザクラ（豆桜）、ミヤマザクラ（深山桜）、タカネザクラ（高嶺桜）、チョウジザクラ（丁子桜）、クマノザクラ（熊野桜）、カンヒザクラ（寒緋桜）

※漢字を読むと、色・形・咲く時期や場所などが、イメージできます。

※カンヒザクラは石垣島で自生していますが、日本の固有種から外すこともあります。

A'：野生種の変種：数10種類

B：栽培品種（園芸種、里桜と言うこともあります）：約600種類 とも言われて、非常に多いです。

昔より花の色・形・大きさ、花弁の枚数、樹形、咲く時期などが普通とは異なったものを栽培品種として大切に育ててきました。多く好まれた変異として八重桜や枝垂れ桜があり、平安時代の歌に詠まれていることから、当時から存在していたことがわかります。これらの性質はサクラが持っている遺伝子に関与していることですが、花弁が6枚以上の半八重や16枚以上の八重は特にオオシマザクラで、枝垂れ桜はエドヒガンで発現しやすいことが広く知られています。

当初は自然の変異や交雑でできた観賞に値する優れたものを山野から持ち帰って楽しんでいたでしょうが、平安時代には既に選抜育種や接ぎ木や挿し木での増



平野神社の緑色“御衣黄”
 これもオオシマザクラ由来のものです

殖が行われ、更に江戸時代後期には他品種との人工交配も行われて、染井吉野を作出したりして 250 種類近くが存在していたと言われています。栽培品種の多くがオオシマザクラ由来のものであり、これらの多くは大名屋敷や神社仏閣、水路脇に植えられており、現在まで引き継がれて残っているものが多くあります。

栽培品種は現在もどんどん作り出されて非常に多くの品種数がありますが、見て楽しむものであり、流行もあります。園芸店や通販で入手できる品種はごく一部のものであり、多くの品種は手に入れることは簡単にはできません。流通していない品種は、植物園や保存林や愛好家の庭で育っている間は良いですが、枯れて無くなってしまいう品種も多くあるでしょう。

もっと知りたい ～ イチョウ ～
(銀杏、公孫樹、鴨脚樹) イチョウ科、イチョウ属 落葉高木 竹島 洋子

秋に美しい黄葉と銀杏で知られるイチョウは普通にどこにでもある木ですが、いろいろ珍しい特徴をもっています。

1科1属で、中世代ジュラ紀から生きている化石の木と言われている。葉の形も扇形で他には類がない。

私はこの木の花が見たくて、春先に何度も公園や街路樹に出かけて行き探したことがある。花も葉も同じ薄い緑色で見分けがつきにくい。元来イチョウは雌雄を見分けるのが難しいと言われています。樹形とか葉の形とか香り等で判別するとかですがどれも決定的ではないらしい。

清荒神にイチョウの大木が2本あり、秋にはたわわに銀杏が実っています。ある時私は思い切ってお寺の方にお聞きしました。この近くに雄の木があるのか？と。返事はこの山にはどこにもありません、2本とも雌木ですと。雌雄両木がないと実ができないと信じていたのは何だったのか？？ 雌の木だけで実がなるのは不思議でならない。

調べてみると、イチョウは雌雄異株で風媒花なのです。雄木の花粉は春頃、風に乗ってかなりの遠方からやってきて雌花（胚芽）に入りその中で成長して、夏頃に受精する、ということが分かりました。

今回驚いたのは、雄花の花粉が数キロ以上遠方からでも飛んでくるということです。

このあたりにイチョウが中生代から生き残っている生命力を感じました。また最近では雌雄の区別がつかない実生苗に、需要に応じて雌木を接ぎ木したりして苗木を生産しているそうです（逆もあり）。その他イチョウの秘密は奥深いようです。

「金色の小さき鳥のかたちして 銀杏（イチョウ）散るなり夕日の岡に」 与謝野晶子
（イチョウの葉を鳥の脚にみたてたもの 鴨脚樹の語源でもある）



末広中央公園のイチョウ

会員からの投稿

○マダニにかまれたことはありませんか。

10月の山手台活動昼の休憩時にダニの話が出ました。メンバー6人中3人がかまれた経験があることがわかりました。会員全体ではどのくらいかまれているのか調べてみたいと思います。

皆さんご協力いただけませんか。

質問は、下記三択の1つにお答えください。

①櫻守の活動地でダニにかまれたことがある。

(その場所は?)

②櫻守の活動地ではかまれたことはないが、他でかまれたことがある。

③ダニにはかまれたことはない。

回答は、岡か山岡まで、口頭・メール・電話いずれでも結構です。

岡 敏明 (tc-oka@kansai.zaq.jp)

< 活動予定 (11月・12月) >

月別行事予定表

| 11月 | | 場所等 | 12月 | | 場所等 |
|--------|---|----------------|--------|---|-------------|
| 11月2日 | 火 | 中山桜台小:環境学習 | 12月3日 | 金 | 桜の園(亦楽山荘) |
| 11月3日 | 水 | 桜の園(亦楽山荘) | 12月5日 | 日 | 武庫山の森 |
| 11月5日 | 金 | ゆずり葉の森 | 12月9日 | 木 | ゆずり葉の森 |
| 11月7日 | 日 | 武庫山の森 | 12月15日 | 水 | 桜の園(亦楽山荘) |
| 11月8日 | 月 | 逆瀬台小:環境学習 | 12月18日 | 土 | 武庫山の森 |
| 11月9日 | 火 | 中山桜台小:環境学習(予備) | 12月21日 | 火 | 山手台 |
| 11月12日 | 金 | 桜の園(亦楽山荘) | 12月23日 | 木 | 青葉台 |
| 11月16日 | 火 | 山手台 | 12月25日 | 土 | 会報印刷(ぷらざこむ) |
| 11月20日 | 土 | 武庫山の森 | 12月26日 | 日 | 桜の園(亦楽山荘) |
| 11月25日 | 木 | 青葉台 | | | |
| 11月26日 | 金 | 逆瀬台小:環境学習(予備) | | | |
| 11月27日 | 土 | 会報印刷(ぷらざこむ) | | | |
| 11月28日 | 日 | 桜の園(亦楽山荘) | | | |

集合時間 : 桜の園(亦楽山荘) 親水広場9時50分、武庫山の森9時50分、他の3活動地は9時30分。

天 候 : 当日朝6時55分NHK TV天気予報で、兵庫県南部の午前・午後いずれかでも降水確率60%以上の時は中止します。

<編集後記>

ようやく10月1日から緊急事態宣言が解除され、その後の新規感染者数の激減とも相まって、酒の提供、カラオケ、旅行と徐々に日常に戻りつつあります。櫻守の会の活動も再開されました。あとは経済の立て直しが急がれます。しかし有るか無いかわかりませんが第6波が恐ろしいです。国産ワクチンと有効な治療薬が開発されるまでは、当分マスクをはじめ様々な予防策を講じる必要があります。(岡 記)